

## 第2回 伊予市郷土文化講演会 伊予市の歴史と観光 ～お宝選定人と語ろう～



2月9日、中央公民館で『第2回伊予市郷土文化講演会「伊予市の歴史と観光～お宝選定人と語ろう～」』が行われました。

伊予市の観光ガイドブック「いよよぐるっと88」の発刊を記念して、編集に携わった門田眞一さん・松田建雄さん・上岡貞義さん・中嶋都貞さんの4人が、編集の苦労話などを交えながら、これからの伊予市の地域づくりについてパネルディスカッションを行いました。

## 第4回 伊予市歩こう会

\*\*\* 松山城ふもとウォーク \*\*\*

- 期日 3月16日(日) ※小雨決行
- 行き先 松山城のふもとをめぐる  
※JR松山駅→平和通り→東雲神社→秋山兄弟生誕地→坂の雲の上ミュージアム→解散
- 集合場所 JR伊予市駅
- 集合時刻 9時30分(厳守)
- 参加費 〇500円※同伴の家族は200円、全員一日傷害保険に加入〇入館料300円(ミュージアム入館料) 〇交通費少々
- 持参品 弁当、水筒、雨具
- 申し込み・問い合わせ 3月10日(月)までに中央公民館(☎982-5155)へ電話で申し込みください。

## 中村地区公民館まつり

- ◆日時 3月9日(日)、9:00～15:00
- ◆場所 中村地区公民館、北山崎小学校体育館(綱引き大会) ※駐車スペースに限りがあるため、できるだけ乗り合わせてご来場ください。
- ◆内容 〇バザー・作品展示〇芸能大会
- ◆問い合わせ 中村地区公民館(☎982-0121)

## 伊予市立 図書館だより

伊予市米湊 768-2  
☎ 983-4051 ☎ 983-4353

◆開館時間  
火曜日～金曜日 9:00～18:00  
土・日曜日 9:00～17:00

◆3月の休館日  
3日(月)、10日(月)～20日(木)、24日(月)、30日(日)、31日(月)

※今月は特別整理のためご不便をお掛けします。

### ★おはなし会・腹話術

3月8日(土)、10:30～ 《無料》  
絵本、紙芝居、折り紙  
お楽しみパネルシアター

### ★子ども映画会

3月22日(土)、15:00～ 《無料》  
《上映作品》 身障犬ギブのおくりもの  
月夜とめがね、がんばれ五色桜

■問い合わせ  
伊予市立図書館  
(☎983-4051)

●**古典文学講座に参加しませんか**  
古典文学講座は、市立図書館で毎月2回実施されています。平成20年度の参加者をお待ちしています。なお、申し込みは4月以降に受け付けます。

●**古典文学講座に**  
源氏物語は、世界に誇る最高の古典文学です。与謝野晶子、谷崎潤一郎、瀬戸内寂聴をはじめ、多くの現代語訳が出版されています。外国人による翻訳も多いのです。原文で全部読み通すのは困難としても、各帖が短編小説のようにまとまっていますので、一部分でも、原文で読む楽しさはあるはずです。今年度から源氏物語のみにしぼって学習します。外国人が読んで絶賛する世界最高の長編小説に、ぜひ挑戦してみてください。

●**古典文学講座講師** 池田三男

●**古典文学学習を志す方へ**  
(その二)

●**古典文学**

## BOOKS

わくわく

# まなびランド

いよ

この記事は、ジェームスさんが日本語で書いています。

国際交流員 **伊予市**

## ジェームスの見聞録18

=今月のテーマ=

友好・姉妹都市関係



まちで姿を見かけたら、  
気軽に声を掛けてくださいね!!

クリスマス休みの間にイギリスに帰り、久しぶりに友達や家族に会いました。カウブリッジ(Cowbridge)という父の故郷で、両親と妹と一緒に叔父さんを訪ね、パブで飲みました。叔父さんはカウブリッジの町役場で働いていますので、議会や町の政治について少し話をしました。しかし、僕にとって最も興味深い話は、カウブリッジの友好都市についての話でした。人口3,000人のカウブリッジに友好都市があるの知らなかったですが、とても楽しそうな関係でした。

カウブリッジは、友好都市・姉妹都市を持つイギリスの市町村の半分と同じようにフランスに友好都市があります。人口6,102人のクリソンという町はフランスの北西部ペイ・ド・ロワール地域圏にあり、カウブリッジと同じように13世紀に町になりました。ですから、カウブリッジとクリソンは類似点があり、色々な面での友好都市関係もあります。

各町は2年に1度、相手の町を訪問しています。カウブリッジの訪問者は、毎回行く時に新しいテーマを持って行きます。美術や歴史、食べ物というようなテーマです。毎年、カウブリッジで開催される名物の祭りではクリソンの人たちも出席し、自分の町のチーズやワインなどを紹介したり、売ったりします。

そして、カウブリッジの中学生もラグビー遠征でクリソンに行ったことがあって、その経験は高く評価されています。一人の経験者は次のことを言いました。「この遠征はラグビー遠征としての意義があるだけでなく、参加者にとってフランスでの生活でユニークな見識を得たことにより、自分達が以前よりもヨーロッパ社会

のメンバーになれた気がしました。」  
このような話を聞いたり、自分で調べたりすることで日本とイギリスの友好都市について思い出したり、調べたりもしました。

僕の高校があったモンマスは、僕が卒業した時に福島県にある石川町と関係を作る途中でした。母校のダラム大学から電車で30分のところにあるゲーツヘッドは、産業の関係で石川県の小松市との姉妹都市関係があります。

大学の同級生が言ったことも思い出しました。彼女が住んでいるダービーは自動車産業が盛んなこともあり、豊田市と友好関係を結んでいます。ダービーの学校では、日本語が一教科として教えられています。僕は別の地域の学校に行っていたので、イギリスでは珍しい日本語を学ぶ機会がなくて、残念だと思いました。しかし、改めて考えると、モンマス学校での交換留学で日本にいられて、その結果大学で日本語を専攻しました。ありがたいことだと思います。

友好都市関係が必要かどうかという質問があるかもしれませんが、姉妹都市がなくても、現代社会は世界からさまざまな影響を受けていると言えます。しかし、友好都市関係は、自分たちで作り上げることができ、普段国際交流ができていない人も参加することができます。旅行では経験できないことも可能となります。学校のスポーツ遠征でも美術や食べ物のテーマを中心にした旅でも、産業関係でも機会は十分あります。要望することだけが必要なのです。

## 子どもの悩み 相談専用電話 ☎982-2602

●青少年の非行、いじめ問題等子どもに関するさまざまな相談に専門の相談員が応じます。  
■3月の相談日 3日(月)、5日(水)、7日(金)、10日(月)、12日(水)、14日(金)、17日(月)、19日(水)、21日(金)、24日(月)、26日(水)、28日(金)、31日(月)  
■相談受付時間 8:30～17:30 ※赤字の日は8:30～12:00  
■問い合わせ 教育委員会社会教育課伊予市青少年センター(☎982-2602)